



## 《将来に向けた取組方針》

サッポログループは、大地が育む自然の恵みに感謝し、地域開発、原料栽培、製造などの段階で生物多様性を考慮し、その保全活動に取り組んでいます。また、地域の皆様と一緒に生物多様性保全の大切さを学ぶ次世代教育を行っています。2030年目標として、

- ・気候変動に対応可能な特性を持つ大麦・ホップを開発する。(サッポロビール)
- ・恵比寿ガーデンプレイス、サッポロファクトリーを中心に、近隣生活者に自然と共生する暮らしを提供する。  
(サッポロ不動産開発)

を設定しています。

サッポログループは、サステナビリティ重点課題の一つである「自然との共生」に取り組み、持続可能な社会の構築に貢献します。

### ビール原料の大麦とホップ



### 恵比寿ガーデンプレイス

